

農業と地域の未来をずっと応援していきます

ひびきの

2

2024
No.220



 JA埼玉ひびきの

JA埼玉ひびきの |

検索

URL: <https://www.ja-hibikino.jp/>

目次 CONTENTS



★JA埼玉ひびきのSDGs 取組決議

JA埼玉ひびきの、令和3年3月の理事会で「持続可能な食料の生産と地域農業の振興、農を中心とした豊かな地域づくり」に向けて独自のSDGs取組決議を行いました。今後もJAグループ組織を通じて積極的な動きかけを行ってまいります。



「笑味（えみ）ちゃん」

JAグループでは、国産農畜産物の使用・購入を推進する「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。

ひびきの2月号 2024 No.220

- | | |
|---|--|
| 2 …… コンテンツ／表紙の紹介／事業概要
(12月末)／理事会報告(12月・1月) | 12 …… 営農技術情報 |
| 3 …… 自己改革のさらなる実践 | 13 …… 法律相談Q & A |
| 4～5 …… 消費者から生産者への応援メッセージ | 14～15 …… JAインフォメーション |
| 6～7 …… HIBIKINOニュース&トピックス | 16 …… ひびきの通信 |
| 8～9 …… ひびきの広場 | 17 …… クロスワードパズル |
| 10～11 …… 生き活きWOMEN女性部 | 18 …… JA-SS LINE公式アカウント
常勤役員のよもやまトーク・編集後記 |

表紙の紹介

かな い つよし

今月の表紙は本庄市宮戸の金井 剛 さんをご紹介します。
金井さんは辰年生まれの子供です。父親が農業を営む姿を見て、自分もやりたいと思うようになり農業大学を卒業されてすぐに就農しました。
金井さんの家では代々露地野菜を中心に栽培されていました。今もレタスを4ha(内ハウス栽培1ha)、ブロッコリーを3ha、カリフラワーと白菜を1haずつと葱を30a栽培されている他、3年ほど前からはハウス栽培のキュウリを春と秋40aずつ営まれています。2月はハウスレタスとブロッコリーが出荷の最盛期を迎えます。
また、金井さんはJAであおぞら館直売所生産者部会の会長と本庄地区野菜一元出荷協議会ブロッコリー部会の副会長を務める傍ら、加工用野菜の有利販売につなげるために、GAPの取得にも取り組んでいます。
今後の抱負については「自分がそうであったように、若い世代が自分たちもやりたいと思うような農業を目指していきたい」と話してくださいました。



事業の概要

令和5年12月31日現在

貯金残高	1,616億9,050万円
貸出金残高	224億3,284万円
長期共済保有高	2,804億3,856万円
販売品取扱高	42億3,271万円
購買品取扱高	33億9,584万円
出資金残高	20億5,141万円

理事会報告

令和5年12月26日(火)開催

協議事項

- (1) 第27回総代会までのスケジュール(案)について
- (2) 組合員出資口数の減少について

報告事項

- (1) 組合員の加入及び脱退の状況について
- (2) ふれあい委員会開催日程について
- (3) 令和5年度11月相談・苦情定期報告について
- (4) 有価証券運用の今後のシミュレーションについて
- (5) 第62回農機大展示会の開催について
- (6) 令和5年度11月末事業実績等について
- (7) その他

令和5年度 第10回定例理事会の開催について

日時：令和6年1月29日(月)

午後2時

場所：群馬県 伊香保温泉

「ホテル松本楼」会議室

理事会報告

令和6年1月29日(月)開催

協議事項

- (1) 美里町甘粕地区の産業団地計画への対応(案)について
- (2) 業務引継規程の一部変更(案)について
- (3) お客さま本位の業務運営に関する取組方針(案)について
- (4) 堆肥散布事業運用規程(案)について
- (5) 組合員出資口数の減少について

報告事項

- (1) 組合員の加入及び脱退の状況について
- (2) 各地区ふれあい委員会開催報告及び地区別説明会について
- (3) 利益相反規程の一部変更について
- (4) JAバンク利用者保護等管理規程の一部変更について
- (5) 令和5年度12月相談苦情定期報告について
- (6) 令和5年度第3・4半期余裕金運用状況報告及び令和5年度第4・四半期余裕金運用方針について
- (7) 有価証券運用状況について
- (8) 令和5年度省エネ型施設園芸産地育成緊急対策事業について
- (9) (株)JAひびきのファーム令和5年度12月末事業実績について
- (10) 令和5年度12月末事業実績等について
- (11) その他

令和5年度 第11回定例理事会の開催について

日時：令和6年2月27日(火)

午後1時30分

場所：本店 2階役員会議室

◆上里支店で地元野菜を販売◆



12月15日、J A上里支店で支店利用者への地元野菜の販売が行われました。
組合員のJ A離れが課題とされる中、J Aの施設を拠点とした地域の活性化を目的として行われたもので、当J Aでは初の取り組みとなります。

この日は年金の受給日で、ATMを含めて組合員の支店利用が増える同日に合わせてJ Aアグリパーク上里直売所の協力のもとに行われました。

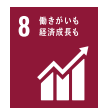
当日は支店入り口近くに設けられた販売所に職員が立ち、ブロッコリー、トマト、カリフラワーなどの地元野菜が特別価格で販売されました。沢山の来店者が立ち寄り、販売所は大盛況となりました。

織茂弘充総務部長は「地域の生活拠点としてのJ A支店を活性化させていくために、今後もこのような取り組みを行っていききたい」と意気込みを語りました。



販売所は大盛況でした

◆第4回准組合員モニターを開催◆



12月20日、J A本店で准組合員モニターを開催し、9名の准組合員が参加しました。准組合員モニターはJ A組合員の半数近くを占める准組合員の意見をきくとともに、J A事業への理解を深めてもらうことを目的として今年から新たに始められた取り組みです。

第4回目の開催となる今回はこれまでの活動の振り返りを行いました。参加者からは「J Aの事業を理解するきっかけになった」などの意見が出されました。昼食時にはJ Aのブランド米で埼玉県特別栽培農産物でもある「かな清流米」の品種ごとの食べ比べを行いました。コシヒカリ、キヌヒカリ、彩のかがやき、彩のきずなの4つの品種を食べ比べた参加者からは「4つの味の違いを堪能できた。それぞれに特性があり、なかなか良かった」と感想を話してくださいました。



意見を述べる参加者

応援 感謝 の メッセージ



J Aでは消費者の声を生産者へ届けるために令和5年4月～11月まで農業応援メッセージ活動を行いました。

頂きました貴重なご意見を紹介させていただきます。

1時間弱で来ることができますが、良い品物の農産物を購入することが出来るので苦になりません。1年中ブルーベリーを食べているので、オフでも冷凍の物を買うことが出来るので助かります。

(埼玉県
U・Tさん)



時間がある時に立ち寄らせて頂いています。ジャム類は美里町の名産としてよく友達や知人に贈り物として喜んでもらっています。

(美里地区
U・Yさん)

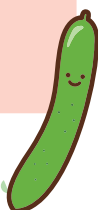


(児玉地区
W・Tさん)

直売所の野菜はとても新鮮でとてもおいしいです。都内から移り住んで直売所の野菜のおかげで野菜そのものの味を知ることが出来ました。ごはんの日も楽しみで必ず買いに来ます。野菜を育てるのは大変だと思いますが、お体に気を付けてこれからもおいしい宝物を育てて販売して下さい。食べることで応援しています。

今日はどんな野菜があるかな？と楽しみに行っています。頑張ってください。

(児玉地区
M・Kさん)



月に何度も利用させていただいています。いつも良いお野菜をありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

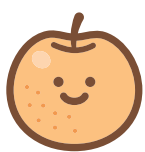
(埼玉県
T・Tさん)



消費者

から

生産者へ



(神奈川県
H・Rさん)

いつもこの付近へ来た時は必ず立ち寄らせて頂いています。
他より鮮度が大きく違い、とても美味しく頂いています。
健康志向が強まっているこの時代こそ、大いに頑張っ
ていただきたいといつも応援しています。
フレーッ！フレーッ！アグリッ！！

採れたて新鮮でおいしい
野菜・くだもの大好きです。
いつもおいしい食材をありが
とうございます。
これからも楽しみにして
おります。

(群馬県
K・Kさん)



いつも新鮮でおいしい野菜
をありがとう！知らない野菜
が多くいつも楽しみです。
これからもよろしくお願いします。

(埼玉県
M・Hさん)



地産地消できる
お米・野菜の生産
に頑張ってください。
応援して買い
に来ます。

(上里地区
M・Hさん)



おいしい野菜を
ありがとうございます。
これからも
頑張ってください。
応援しています。

(神川地区
K・Hさん)



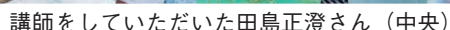
安心・安全なお野
菜を旬の時期に食べ
るのを楽しみにして
います。

(本庄地区
N・Mさん)



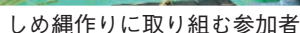
17 パートナーシップで
目標を達成しよう

児玉地区ふれあい委員でもあり、長年しめ縄作り教室の



参加者は藁を編む難しい作業に苦戦しながらも田島講師の指導を受けて各自が立派なしめ縄飾りを作りました。

同地区ふれあい委員会の荻野浩会長は「本日作ったしめ縄を玄関に飾り、新たな気持ちで新年を迎えてください」と話していました。

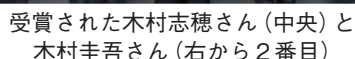


17 パートナーシップで
目標を達成しよう

この教室はJ・A共済が地域貢献活動の一環として行っているもので、埼玉県下の中学・高校から4校を抽選して実施しています。

生徒の前でスタントマンが実際に起こった交通事故を再現したほか、数名の生徒がナレーを実演しました。

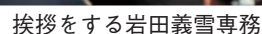
また、目の前で事故の再現を目の当たりにした生徒も「自分の身を守ることの大切さと相手への思いやりを忘れないようにしたい」と感想を述べていました。



17 パートナーシップ
目標を達成しよう

木村志穂さんは金賞と組合長賞を、木村圭吾さんは銀賞を受賞し12月14日に五十嵐雅樹組合長と岩田義雪専務から賞状と記念品を授与されました。

木村志穂さんと木村圭吾さんは「たくさん練習したので、受賞することができてうれしいです」「賞をもらうことができてうれしいです」とそれぞれ喜びを伝えました。



最盛期に向けて葱目揃え会を開催

12月11日、JAの本庄営農経済センターで本庄地区野菜一元出荷協議会葱部会が出荷の最盛期を迎える秋冬葱の目揃え会を開催し、部会員や市場関係者ら約40名が参加しました。

市場関係者は本庄葱の品質の高さを称賛した上で、引き続き品質を維持した出荷を要請しました。目揃え会が行われると生産者たちは熱心に市場関係者と意見を交わしました。

同部会の吉野郁夫部会長は「シーズンの最後までいい値段で販売できるように、みんなでもいい葱を出荷し続けていきたい」と意気込みを語っていました。



市場関係者と参加者たち

被災地支援へ募金箱を設置

JAでは1月1日に発生した能登半島地震を受けて、支援活動の一環で「災害義援金募金活動」を始めました。支店や営農経済センター、直売所に募金箱を設置しました。募金活動は、五十嵐雅樹組合長が被災地にJA独自の支援を行うことを提案し、取り組むことになりました。

JA施設14か所で組合員や職員から支援を募り、期間は3月末まで行われる予定です。

五十嵐組合長は「被災地に対して何か少しでも支援ができればという思いでやらせていただいています」と語りました。



募金箱を設置しました



あおぞら館直売所で収穫体験

12月16日、JAの本庄あおぞら館直売所でブロッコリーなど秋冬野菜の収穫体験を開催しました。今回は生活応援キャンペーンと題して参加費無料で行われ、県内外から大人と子供を含めた20名が参加しました。参加者は生産者の圃場からブロッコリー、カリフラワー、レタスなどの野菜を木ごと引き抜いて、生産者とJA職員が持ち帰り易いように枝と根っこを切り落としました。子どもたちは普段は目にすることのない野菜の木の大きさに驚きながらも、一生懸命に野菜を引き抜き、大人たちも圃場で採れる野菜の新鮮さに感動していました。

あおぞら館直売所生産者部会の金井剛部会長は「本庄の良い土で育った新鮮な野菜をたくさん味わっていただきたい」と話しました。



大きなブロッコリーが採れました

AED講習会を開催

12月6日、本店ひびきのホールでAED講習会を開催しました。毎年役職員向けに開催している講習会に今年は2名の正組合員を含めた約30名が参加しました。

参加者は講師から救命措置の手順の説明を受けた後に、倒れている人を発見してからAEDを使用した救命行為を行うまでの一連の流れを実践しました。講習会未経験の職員も多く参加し、緊張しながらも懸命に救急救命措置を実演していました。参加者からは「実際にお客様が倒れた時に救命措置ができるかどうか不安です。AEDの使い方や注意点などの講習を受けられてよかった。緊急事態に対応できるようにしたい」との声が聞かれました。

中秀幸常務は挨拶の中で「職員全員にこの講習を受講してもらい大切なお客様の安心安全に努めてもらいたい」と話しました。



講習会の様子





神川町元阿保 ^{たかだ}高田 ^{よしまさ}義正さん（38歳）

農を担う！



高田さんは就農されて1年半ほどの梨農家さんです。ご両親が営んできた梨園を守っていききたいとの思いから、ご結婚を機に就農されました。現在は「幸水」「豊水」「彩玉」「あきづき」などの品種を中心に約1haの梨園を営んでいます。梨の最盛期は8月ですが、今の時期は剪定作業などの次のシーズンの準備に忙しいそうです。

神川の梨には沢山のファンがいて、みんなから愛されているものを作ることができることにやりがいを感じるとのことです。

今はご両親の指導を受けながら、栽培技術の基礎を磨くことに専念されています。去年はその勤勉な仕事ぶりが評価され、高田さんの梨が神川町梨共進会の審査会で最上位の埼玉県知事賞を受賞しました。

これからの抱負について何うと「今後も一生懸命作っていきますので、おいしい梨を楽しみにしてください」と話してくださいました。



かみかわ館直売所
^{たましま}田島 ^{まさよ}雅代さん

田島さんはかみかわ館直売所に勤めて3年目になります。不慣れな仕事に最初は戸惑ったものの、今ではお客様とも顔馴染みになり、声をかけていただくことも増えたそうです。仕事の中では常に笑顔で元気良くお客様と接することを心掛けているほか、お客様に喜んでもらうにはどうしたら良いかスタッフ同士で話し合うようにしているそうです。

直売所の魅力について何うと「かみかわ館直売所は1年間を通して旬の野菜や果物がとても豊富です。今はイチゴが旬で、毎日店頭に並んでいます。また、大きな植木からかわいいお花も取り揃えています」と話してくださいました。

なかよし夫婦!



本庄市今井

根岸 ^{よしい}義伊さん

^{きよこ}清子さん ご夫婦

根岸義伊さん・清子さんは結婚して53年目のご夫婦で春菊やブロッコリーなどの露地野菜を栽培してJAに出荷されています。

義伊さんのお趣味は植木の手入れをすることで、お庭の松の木などをご自分で剪定されています。清子さんはガーデニングが好きで季節の花をお庭に植えることが楽しみだそうです。また、健康のために夕方一緒に散歩することがお二人の日課となっています。

夫婦円満の秘訣はお互いを思いやること。義伊さんが会社員として勤められていた時期は仕事の合間に寝る間を惜しんで農作業をしていました。また清子さんも義伊さんが仕事で不在の際には代わりとなって畑仕事をされたそうです。

「大変な時期を一緒に乗り越えて、今があります」と清子さんは語ってくださいました。

今後の抱負については「夫婦二人で健康でいられれば一番いいと思います」と話してくださいました。

我が家の元気づっこ

今回の我が家の元気づっこは、上里町忍保の敷地翔平さんのお宅から、敷地走悟さん・桐守さんをご紹介します。

兄の走悟さんはスポーツが大好きで、お父さんとよくキャッチボールをして遊びます。また、野球だけでなく、サッカーにバスケットなどスポーツ全般をテレビでよく観戦しています。

弟の桐守さんはアンパンマンが大好きで、どんな時でもアンパンマンのおもちゃがあればご機嫌になります。

ご家族の楽しみは、年に1回農閑期に旅行に出かけることで、昨年は子どもたちの希望でディズニーランドと那須に行きました。

子どもたちの将来については「何よりも元気で健康に育ってほしい」と話してくださいました。



上里町忍保

敷地 ^{そうご}走悟さん (4歳)

^{とうま}桐守さん (0歳)

お正月生け花教室を開催



12月26日と27日の2日間にかけて各地区女性部でお正月生け花教室が開催されました。12月26日に上里・児玉地区で、27日に本庄・美里地区で開催された今回の教室は「(有)スリーフラワー」代表の富田典子さんを講師として行われました。

部員たちは「迎春生花～昇龍の辰年～」をテーマに若松や千両牡丹、カーネーションなどを使って綺麗な生け花を制作しました。

参加者は「とても綺麗な飾りが出来た。良い新年を迎えられそうです」と嬉しそうに話してくださいました。



生け花づくりに取り組む参加者



きれいな生け花が出来ました



美里・神川地区女性部で繭玉飾りを製作

J A美里地区女性部（根本孝代部長）と神川地区女性部（茂木八千代部長）が繭玉飾りを製作し、J Aの各事業所に飾り付けました。

12月22日に美里コミュニティーセンターにて美里地区女性部が、1月5日にJ A本店調理室にて神川地区女性部がそれぞれ実施し、繭玉に見立てた団子に様々な色を付けて、鮮やかな繭玉飾りが出来上がりました。

部員たちが製作した繭玉の飾りはJ A本店、美里「万葉の里」直売所、かみかわ館直売所、神川支店などの各施設で展示されました。



神川地区女性部



美里地区女性部

生き活き WOMEN 女性部

家の光クラブ開催

1月5日に今年度最後となる「家の光クラブ」(第4回)が本店調理室で開催され、12名が参加しました。今回は獅子頭を主菜とし、副菜にハクサイのコールスロー風と焼きネギと焼きシメジのみそ汁。デザートに白玉だんごを作りました。参加者は「家でも作れそうなレシピだった」「みんなと一緒に作って楽しかった」と話してくださいました。



みんなで楽しく料理をしました

フレッシュミズ部会料理教室

12月22日、J A本店調理室にて、フレッシュミズ部会(関田淳子部会長)の料理教室を開催しました。年内最後の活動となる今回はふるさと応援隊の伊藤たい子さんを講師としてこんにゃく、冬野菜グラタン、ゆずみそ、ロマネスコの蒸し焼きとチーズ焼きを作りました。

食材には部会員の牧野涼子さんが栽培した野菜が利用されました。

関田淳子部会長は「手作りのこんにゃくはおいしかった。上手に作って家族にも食べさせてあげたい」と話していました。



ロマネスコを調理する部員たち

ちゃれんじ教室 《味噌づくり》募集

日時 3月12・13・14日の3日間

1日目 令和6年3月12日(火)
午後1時30分～
午後4時頃まで

2日目 令和6年3月13日(水)
午前10時～午後4時頃まで

3日目 令和6年3月14日(木)
午前9時～正午頃まで

場所 J A埼玉ひびきの 本店1F「調理室」

持ち物

- エプロン
- 三角巾
- マスク
- 手拭き用タオル
- 味噌樽(つけもの容器15型)

参加費 3,000円(税込)

お問合せ

埼玉ひびきの農業協同組合
営農販売課：清水
☎0495-24-7721

神川地区女性部 味噌作り教室

J A神川地区女性部(茂木八千代部長)は1月6日～14日の間にJ A本店調理室で「味噌作り」を行いました。

この取り組みは、毎年地元で収穫した大豆と米を使用し実施されています。添加物を一切使用しない手作り味噌は、その香りの良さと深い味わいが好評で、3日間かけて仕込み、秋頃から食べることができます。参加者は「毎年楽しみにしています。地元の原料を使ったおいしくて安全な自慢の味噌です」と話してくださいました。



味噌づくりの様子

農業用ハウスの雪害対策

近年、自然災害等が多発しています。特に、平成26年2月に積雪した農業用施設では、歪みや損傷を受けている場合があります。これから本格的な冬を迎えるにあたり、必ず以下の準備・点検を実施し降雪に備えてください。

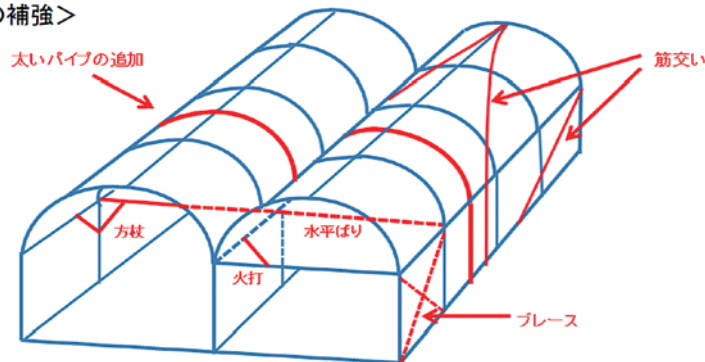
1 情報収集

最新の気象情報、警報、注意報を常にチェックする。

2 降雪前の準備・点検

- ・被覆資材のたわみが雪の滑落を妨げるため、適切な展張となるよう、たわみがないか点検する。
- ・被覆の外部に設置したネットや遮光資材は、雪の滑落を妨げるため撤去する。
- ・ハウスの補強資材や固定部品にゆるみがないか点検する。
- ・暖房機を点検するとともに、燃油残量を確認し必要に応じて補給する。
- ・除雪作業により燃料パイプなどが損傷しないようカバー等で保護する。
- ・積雪により負荷のかかる箇所を支柱や筋交い等で補強する（図参照）。
- ・谷樋の落ち葉等を除去する。
- ・融雪水が流入・湛水しないよう施設やほ場周辺に排水溝を設置する。
- ・作物を栽培していない場合は、被覆資材を外す。
- ・非常用発電機を所有している場合は、事前に動作確認を行い、いつでも使用できるように準備しておく。

＜ハウスの構造の補強＞



3 降雪時の対策

- ・暖房機の温度設定を高め、降り始めからカーテンを開放して、屋根雪の滑落促進を図る。
- ・暖房機未設置のハウスは、カーテンを開放し、地熱の放射により屋根雪の滑落促進を図る。
- ・ヒートポンプは室外機が雪に埋まると機能しなくなるため、屋外の熱交換機周辺の除雪を適宜行う。
- ・屋根及び軒下ハウス間の積雪は、施設倒壊のおそれがないことを確認したうえで、直ちに除雪する。
- ・雪が雨に変わると屋根上重量が上昇しハウス倒壊の危険度が上がるため、安全に十分留意して速やかに除雪を行う。
- ・施設に被害が発生した際には、安全に十分配慮した上で点検を行い、修復が可能な場合は、早急な修復により室温の確保に努め、低温による被害を防止する。

4 その他

- ・災害からの早期再建のため、農業共済制度や民間の保険制度に必ず加入しましょう。
- ・雪害防止の詳しい内容は、本庄農林振興センターHPを参照ください。

施設倒壊が危惧される場合には、人命最優先とし、施設内には立ち入らない。

部屋明け渡しの撤去費用は大家持ち？ 法律上は借り主負担だが、回収は困難

Q1

私Aは貸しアパートの一室をBに貸していました。Bが賃料を滞納したため、部屋の明け渡しを求める訴訟を起こして勝訴しましたがBは出ていかないので、裁判所の強制執行の手続きで退去させました。その際、私は、申し立ての費用や弁護士報酬の他、明け渡しの作業をした業者に日当、荷物の搬出、廃棄処分代などで50万円を支払いました。なぜ私がBの荷物の搬出、廃棄処分代まで負担しないとならないのでしょうか。Bに支払ってもらえますか。

A1

強制執行にかかる費用を執行費用といいます。

具体的には、申し立て費用（印紙、郵券代）や執行官、執行業者の日当、荷物の搬出やごみの廃棄処分費用などがこれに当たります。

執行費用は債務者（B）が負担すべきものです（民事執行法42条1項）が、費用の現実の支払いがなければ業者は荷物の搬出やごみの廃棄をしてくれません。そのため、強制執行では債権者（A）が執行費用をいわば立て替え払うのが通例です。

立て替え払いした執行費用を債務者（B）から回収するには、明け渡しの強制執行とは別の執行費用確定の手続きが必要です。つまり、債権者（A）は執行裁判所の書記官に執行費用の額を確定してもらい（民事執行法42条4項）、確定の書類を基に債務者（B）から執行費用を取り立てることになります。ただし、弁護士報酬は執行費用には含まれませんので、債務者（B）に請求することはできません。

もっとも、賃料を払えなかった債務者（B）が、執行費用を支払えるだけの財産をもっていることはまずありません。事実上は債権者であるあなたがBの荷物の搬出、廃棄処分代などの執行費用を立て替え払いたままとすることがほとんどです。

公正証書遺言に誤記があったら？ 「証明書」発行を受け、遺贈手続きを

Q2

先日、叔父が亡くなりました。叔父は公正証書遺言を残しており、その内容は、遺産のうち、自宅や預貯金は叔父の長女Aに相続させるが、駐車場の土地は私に遺贈するというものでした。しかし、遺言執行者でもあるAによると、駐車場の所在について実際には存在しない町名が記載されており、法務局で所有権移転登記ができなかったそうです。私は誤記だと思うのですが、Aはあまり協力的ではありません。どうしたらよいでしょう。

A2

公正証書遺言は、法律の専門家である公証人が作成するため、内容が不明であったり誤りであったりするとはまれです。しかし、人が作る文書である以上、誤りの生じることはあります。

遺言書の内容に変更を及ぼすものではなく、明らかな誤字脱字や誤記であれば、根拠となる資料などを用意した上で、公証人に対し、誤記証明書を発行してもらう方法があります。手数料は無料です。また、当時の公証人が退職している場合には、後任の公証人に発行を依頼できます。誤記証明書の発行を受けることができれば、これと公正証書遺言とを用いて所有権移転登記手続きをするよう遺言執行者Aに求めることができます。

もし、誤記証明書の発行を受けられなくても遺言執行者のAが登記手続きをしてくれなかった場合、あなたとしては、Aを被告として、土地所有権移転登記を求める訴訟を起こし、その中で、遺言書の記載が誤記であることを主張立証する方法が考えられます。所有権移転登記を命じる判決を得られれば、この判決文を用いることで、あなたは単独で登記手続きをすることができます（不動産登記法63条1項）。

これからWebマイページをご登録いただく皆さまへ

つながる安心キャンペーン

応募締切 第1期 令和5年6月30日 第2期 令和5年9月30日 第3期 令和5年12月31日 第4期 令和6年3月31日

いまWebマイページに登録をすれば、抽選で合計600名様に豪華賞品が当たる!

iRobot
ロボット掃除機
Roomba i2
200名様(各期50名様)BRUNO crussy+
オーバルホットプレート
グレンジュ
200名様(各期50名様)ケルヒヤー
モバイル高圧洗浄機
KHB6 バッテリーセット
200名様(各期50名様)

詳しくはこちら



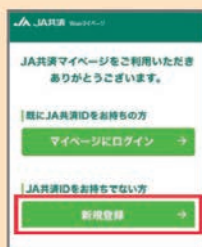
※画像はイメージです。実際の賞品とは異なる場合があります。※賞品のデザイン・仕様・機種等は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※QRコードは(株)テンソーウェブの登録商標です。



Webマイページのご登録は、とってもかんたん!

画面上のメニューに従って、さあ登録!



STEP 1

QRコードの
読み込みで表示される
Webマイページの
サイトへ遷移し
「新規登録」を選択

STEP 2

ご自身のメールアドレス(JA共済ID)を入力し、
認証コードを確認&入力

STEP 3

パスワードを設定し、規約を確認したら「新規登録」ボタンを押下、
画面上の「サービスへ」ボタンを押下

STEP 4

共済契約者番号または証書番号を入力し、「次へ」ボタンを押下、
続いて、ご契約者様情報登録→規約等を確認し、「確認」ボタンを押下
→登録完了!

キャンペーンについて:お近くのJAにお問い合わせください。抽選について:厳正なる抽選のうえ、当選者を決定いたします。当選者の発表は賞品の発送、お届けをもってかえさせていただきます。※ご提供いただいた個人情報はJAおよびJA共済連の事業ならびに各種サービスのご提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JA共済は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めております。※当選の権利を他人に譲渡したり、金品に交換することはできません。当キャンペーンの当選者は、JA共済連が同時期に実施する他のキャンペーンで当選できない場合があります。



あなたの資産活用をお手伝いします!!

住宅



アパート経営

土地活用



相続対策

など...

不動産のことでお困りのことは
ありませんか?住宅、アパート経営など
土地活用、相続対策などを
ていねいにアドバイスいたします

資産相談センター(本店分館) ☎24-7768

令和6年2月より

JAで堆肥の散布事業を
開始します!料金は1台(約2t)あたり **8,000円**(税別)
となります。

お問い合わせは

本店営農販売課 (☎0495-24-7721) まで
お願い致します。

JAの施主代行方式

JAグループがお施主様の立場になり、お施主様に代わって建築に関わる様々な支援を行うJAグループ独自の方式です。



こんな時代だからこそ、JAの施主代行方式はここが安心!

- 安心1** しっかりした事業計画・収支計画のもとにベストプランを提案します。
- 安心2** 優良なハウスメーカーを推薦します。
- 安心3** 図面・見積書を確認します。(施主代行支援システム)
- 安心4** 契約時金をいただきません。
- 安心5** 建築士が工事を検査します。(施主代行支援システム)
- 安心6** 工事履行保証制度により、万一の時にも安心です。

【工事検査の流れ】

1 配置・基礎

建物の配置や設計上設定している地盤の高さなどを設計図書と照合し確認します。また基礎の鉄筋が組まれた状態で鉄筋の径や組み方などを設計図書と照合し確認します。



2 建方

基礎と並んで重要な躯体部分の検査です。壁や柱の施工精度を検査します。またボルト、金物の締め付けや取付け方法が適正か確認します。



3 外装

外部足場の解体までに屋根及び外壁部分の傷や汚れの検査を行います。



4 木工

木工事が完成した時点で壁下地ボードを貼り、廻り縁、巾木などを確認します。下地の施工を的確に行うことにより、高品質な仕上げ工事となります。



5 竣工

全ての工事が終わった後、傷や汚れの確認、建具の動作確認などを行い、不具合があればメーカーに手直しを指示します。



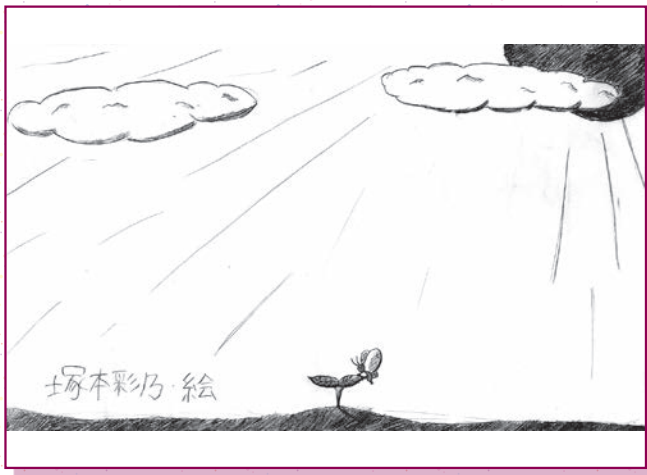
6 引渡し

竣工検査時に指摘した手直し状況の完了を確認し、お施主様にお引渡しいたします。



JA埼玉ひびきの
—安全・豊かな食料基地—

営農経済部 資産相談センター
TEL.0495-24-7768
FAX.0495-24-1531
〒367-0031 本庄市北堀249-1



塚本 一郎さん

〔編〕 葉っぱや蝶々の羽まで丁寧に描き込まれていますね。爽やかな春の陽気が感じられます。

ひびきの通信

今月のテーマ

春のおとずれ

★イラスト・コメントを掲載させていただいた方には、JA商品券をプレゼントいたします。

〔編〕 能登地震のニュースで春のおとずれはほど遠く感じるこの頃。明るい良いニュースを1日でも早く願っています。すべての人に早い春のおとずれをお祈りいたします。

サトシサンさん



えっちゃんさん

〔編〕 新しい年にぴったりの縁起の良いイラストをありがとうございます。

★春のおとずれ

我畑に夏みかんの大木があり、今年も沢山の実をつけました。夏みかんの季語は「春」。厚い皮に包まれて酸っぱいけれど、さわやかな味。冬ざれの中、金色の実をつけ、鈴生りです。心無い戦いの終結、世界平和がよき春と共に訪れますように……

憲子さん

〔編〕 冬を乗り越えた草木が春に甦る姿には元気をもらえますね。皆さまに良き春が来ることをご祈念いたします。



こんぺいとうブルーさん

〔編〕 ウグイスは別名「春告鳥（ハルツグドリ）」とも呼ばれるそうです。細部まで描き込まれていて今にも動き出しそうですね。

★黄色の水仙が咲きはじめると春が来たと感じます。黄色は元気をもらいう好きな色です。としちゃんさん



カズちゃんさん

〔編〕 春といえば桜の花ですが、先駆けて咲く紅梅の花はまさしく「春のおとずれ」にふさわしいですね。

○4月号のテーマ○

「新年度」

クラス替えに進学、就職。4月は多くの人々にとって期待と不安の入り混じった節目の月ではないでしょうか。そんな新年度の思い出など、たくさんのお便りをお待ちしております。

ひびきの通信では、季節ごとにテーマを考えて、皆様からのイラストや写真、エピソードを募集しています。また広報誌やJAに対するご意見・ご感想や、テーマ以外のエピソードにつきましてもお待ちしています。

イラストやご意見等につきましてはクイズ解答用紙をご利用ください。イラストは原則こちらでお預かりし、返却いたしませんので、返却希望の方はその旨お書きください。

＊フルカラーでご紹介いたしますので、きれいに描けたイラストは、FAXではなく原本をお送りください。

★暖冬が続いた中、たくさんのお花々が芽を吹いてきました。一つ一つの花に今年も宜しくと庭を歩きながら声を掛けて回ります。幸せなひとときです。

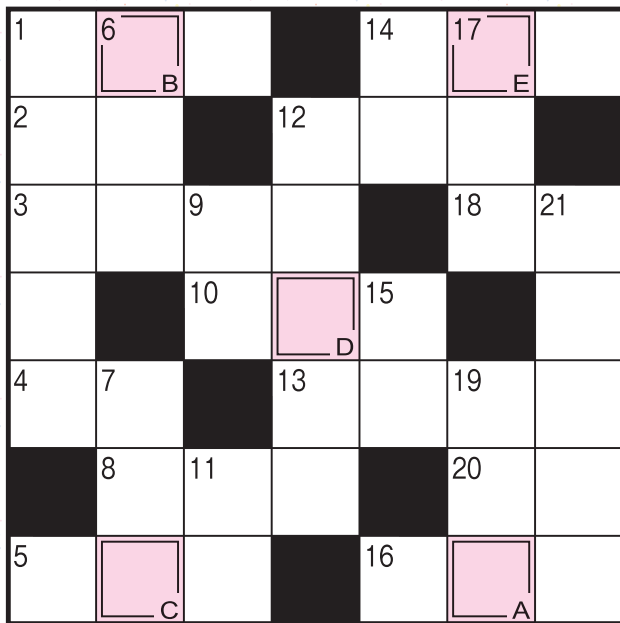
マミちゃんさん

〔編〕 いろんな草花が芽吹いている景色は春を感じさせてくれますね。何気ない日常の中にある喜びを大切にしたいですね。

パズルに答えて、JA商品券をゲットしよう！

JA商品券は、当JAの直売所やスタンド、営農経済センターなどをご利用いただけます。

出題：ニコリ



二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

☆ヒント☆
ドイツ語で足跡

お知らせ

公式ホームページからの解答も受付いたします。お問い合わせフォームから「お問い合わせ内容」欄にクロスワードパズルの答え（匿名希望の場合はペンネームも）を入力し、送信してください。住所・電話番号は、必ず入力してください。お送りいただいた解答に個別の返信はいたしません。当選者については、誌面にて発表いたします。

応募締切：3月8日(金)必着

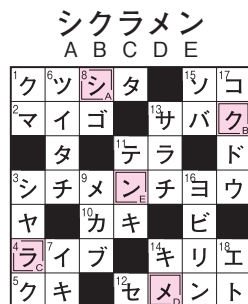
タテのカギ

- ①フキの花茎のこと
- ⑥銀世界を眺めて楽しめます
- ⑦ガイド——を片手に観光地を巡った
- ⑨安倍川にして食べようかな、磯辺巻きもいいな
- ⑪日没のことを日の——ともいいます
- ⑫雪だるまを英語（片仮名語）でいうと
- ⑭佐渡島にはこの鳥の保護施設があります
- ⑮漢字には音読みと——読みがあります
- ⑰平方根を表す記号
- ⑲魚偏に「弱」と書きます
- ⑳中国や台湾の旧暦の正月

ヨコのカギ

- ①最低気温が0度より低い日
- ②現代人は電子——に囲まれて暮らしています
- ③水筒に入れます
- ④ヒヒーン！といもなく動物
- ⑤スマホに入れたり消したりします
- ⑧ベッドが2つある部屋
- ⑩頬のこと。——ダンス
- ⑫スラロームやモーグルなどの種目があります
- ⑬人がいっぱいに入っている状態
- ⑭西アジアの国の1つ。首都はアンカラ
- ⑯空気が乾燥しているので——器をつけた
- ⑰節分の豆を——の数だけ食べた
- ⑱実がなるまでの期間が短めの品種のこと

12月号当選者



12月号の答え

しらきさん(本庄市)
しーちゃんさん(本庄市)
ラビチャビさん(本庄市)
小 麦さん(上里町)
莉 世さん(上里町)
心 音さん(上里町)
あらたろうさん(美里町)
ネ クさん(本庄市)
メ ア リさん(神川町)
のりちゃんさん(神川町)

1月号当選者



1月号の答え

小島一恵さん(本庄市)
みくちゃんさん(本庄市)
スミちゃんさん(美里町)
ミーたろうさん(美里町)
か ず 爺さん(美里町)
なおちゃんさん(美里町)
元氣おばさん(本庄市)
ヤツちゃんさん(本庄市)
清水惣一さん(神川町)
神部静子さん(神川町)

解答用紙にクロスワードパズルの答え・住所・氏名等ご記入の上、最寄りの支店へお届ください。下記住所への郵送やFAXでも構いません。4月号誌面にて当選者を発表いたします。

本庄市早稲田の杜1-14-1
JA埼玉ひびきの
企画総務課 まで
FAX番号
0495-23-1718
●締め切りは、3月8日(金)です。
【個人情報の取扱い】
皆様からの応募等による個人情報につきましては、一部本誌への掲載と商品券発送以外の目的には使用いたしません。あらかじめご了承ください。

応募方法



LINE 公式アカウント

おトク情報やイベント情報をお届けします



友だち募集中

美里SS



神川SS



編集後記

12月号、1月号で沢山のご意見
ご感想・イラストをご投稿いた
さありがとうございます。全ての
投稿を掲載できないことが残念で
なりません。
今後とも広報誌「ひびきの」を
よろしく願っています。
広報誌を通して少しでも皆さま
の日常に彩りを加えることが出来
れば幸いです。(かんたろう)

常勤役員の よもやまトーク



代表理事組合長
五十嵐 雅樹

寒い日が続いてい
ますが日照も長くな
り確実に春が近づい
ています。
今年は元旦より能登半島を
中心に大震災がおきました。
被災された皆様にお悔やみを
申し上げるとともに、一日も
早い復興を願っています。災
害は忘れた頃にやってくる
と言いますが、東日本大震災を受けて地
域での防災対策や個人での対策も取ら
れていたにも関わらず、大災害がおき
てしまう自然の力に脅威を覚えること
もに人間の力の限界を感じるところで
あります。
今回の災害に対しましてJAGルー
プとしても最大限の支援をしていき
たいと考えています。
また、能登にも早く春が訪れること
を祈念致します。